



### セイコー、東京マラソン 2016 で「完走サポートランナー」始動

～ “とにかく完走したい！” 市民ランナーの強力な味方に！～

セイコーホールディングス株式会社

セイコーホールディングス株式会社（代表取締役社長：中村 吉伸、本社：東京都港区以下「セイコー」）は、2月28日（日）に開催される東京マラソン 2016 において、収容関門をクリアするペースで走りながら、ランナーの皆さんに寄り添う「完走サポートランナー」を始動します。セイコーはひとりでも多くの市民ランナーが完走の喜びを感じられるよう、サポートいたします。



今大会もオフィシャルタイマーを務めるセイコーは、大会前・大会中・大会後と、幅広い時間軸で「市民ランナー応援プロジェクト」を実施します。新たな取り組みとして、大会前に目標タイムの達成を後押しする「タイムの壁を破れ。BREAK! TIME WALL」、大会当日にランナーのマラソン完走を応援する「完走サポートランナー」を行います。そして、大会後は、ランナー直筆・出演の速報広告を実施します。セイコーは、目標タイムの達成や、完走を目指す市民ランナーを強力にバックアップします。

#### 1、完走サポートランナー【大会中】

昨年の東京マラソンの完走率は 96.3%。裏を返せば 3.7%、1,261 人ものランナーが、コース上に設けられた 7 か所の収容関門を通過できずにリタイアしています。そこで、完走の喜びをひとりでも多くのランナーへ！との強い思いからセイコーが東京マラソン財団とともに始動させるのが、「完走サポートランナー」です。5人の完走サポートランナーが、各関門の制限時間をギリギリ通過するペースで走ることで、制限時間7時間で完走を目指すランナーのみなさんの目印となります。リアルタイムに見える関門となり、“フィ

ニッシュまでのペース配分をどうしたら良いか心配”、“とにかく完走したい！”など、完走への不安と期待の気持ちでいっぱいランナーの皆さんに寄り添って走ります。ランナーの皆さんは、くれぐれも彼らに抜かされませんように！

■完走サポートランナー 紹介動画

<https://youtu.be/F-GI0elu95w>

2、タイムの壁を破れ。BREAK! TIME WALL【大会前】

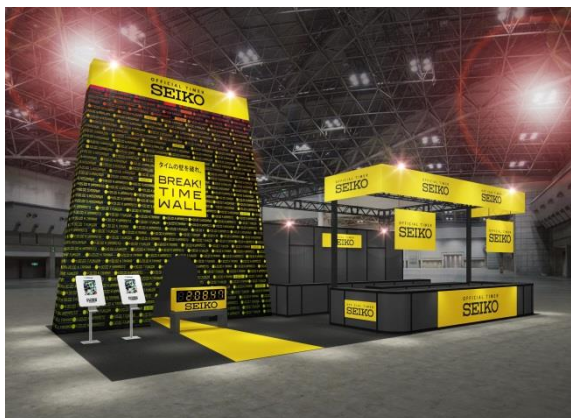
ランナーには、それぞれに打ち破りたいタイムがあります。その目標タイムは、ひとりひとりに巨大な壁として立ちはだかります。セイコーは、その壁を打ち破るイメージを持ってもらえるように、ランナーたちが目標タイムを刻み込む壁をウェブ上に用意しました。そこで集めた目標タイムは、バーチャルを飛び出し、東京マラソン EXP02016 セイコーブース、銀座・和光ウインドウに実物の壁となって現れます。

■タイムの壁を破れ。BREAK! TIME WALL 特設ウェブサイト

<http://seiko-btw.jp/>



■東京マラソン EXP02016 セイコーブース  
2月25日(木)～27日(土)



\*掲出イメージ画像

■銀座・和光ウインドウ  
2月18日(木)～28日(日)



\*2016年2月 和光ウインドウ

### 3、ランナー直筆・出演の速報広告【大会後】

東京マラソン完走直後、完走の感動や余韻が残る中、東京ビッグサイトのセイコーブースで、スポーツタイマーをイメージしたシートにランナー自ら、精一杯走った証である完走タイムと熱いメッセージを記入してもらいます。

その約 900 枚のシートが、大会翌日の朝から 1 週間、東京メトロ 9 路線（各 1 編成）の中づくり広告として車内をジャックし、ランナーの想いを乗客に届けます。

#### ■東京ビッグサイトのセイコーブース



\*東京マラソン 2015 より

#### ■東京メトロ中づくり広告



\*東京マラソン 2015 後の中づくり写真

また、ランナーの充実感をより臨場感ある形で伝えるべく、東京メトロ銀座線、丸ノ内線、日比谷線の 3 路線の中づくり広告、東京メトロ丸ノ内線新宿駅・東口改札定期券売り場付近のデジタルサイネージ、また銀座・和光のウインドウにも、大会翌日の朝からセイコーブースで撮影したランナーの表情を掲載した広告を掲出し、そのパワーと笑顔を多くの人々に届けます。

#### ■新宿駅デジタルサイネージ

2月29日(月)～3月6日(日)



\*掲出イメージ画像

#### ■銀座・和光ウインドウ

2月29日(月)～3月2日(水)



\*東京マラソン 2015 後のウインドウ写真